

# 刑法犯認知件数は減少!

今年1月～6月の県内における警察に届け出のあった刑法犯は、3,150件で、昨年と同じ時期に比べ約280件減少しました。

これも、各地で行われている防犯活動の結果です。

しかし、全体的には減少傾向にありますが、中には増加しているものや、未だ高水準で発生しているものもあります。引き続き、地域で力を合わせて犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指しましょう。

## 車上ねらい

増加しています!  
半数以上が無施錠での被害。  
ドアロックされていても被害に遭うケースが多発しています。



### 【ポイント】

- 離れる時は、短時間でも窓を完全に閉めドアロックする
- 車内にバックなどを放置しない
- 管理された駐車場へ駐車する

## 二輪車盗

自転車盗、オートバイ盗ともに高水準です!  
無施錠やカギの抜き忘れが非常に多いです。



### 【ポイント】

- 主錠のほかワイヤー錠などで二重にロック(ツーロック)する
- オートバイはハンドルロックする
- 管理された駐輪場へ駐輪する

地域で活躍!!  
頑張っています!!

県内で活躍中の防犯ボランティア団体の方々を紹介します

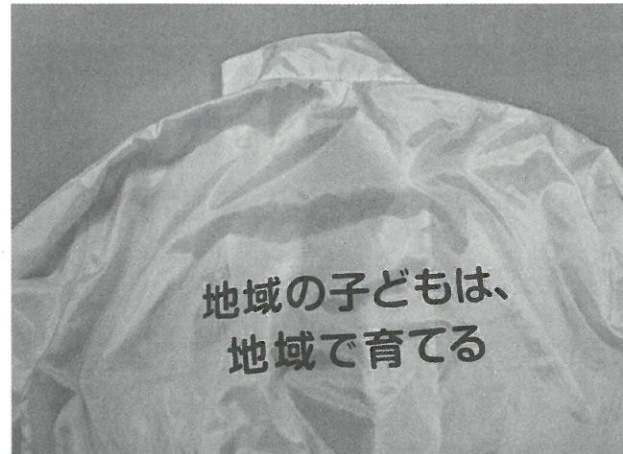
## 朝日地区安全・安心なまちづくり推進協議会

平成25年度 山梨県安全・安心なまちづくり表彰を受賞しました。

朝日地区には、これまで児童の下校時の安全確保のために朝日小学校PTAで組織する「朝日小けやきパトロール」と、地区育成推進協議会を中心に発足した「朝日地区子ども見守り隊」がありましたが、「地域の子どもは出来るだけ多くの大人で見守りたい」との声が上がり、この声に賛同した地区の全ての自治会・団体の役員や有志の方々により、この二つを母体として、平成21年に地区を挙げて現在の「朝日地区安全・安心なまちづくり推進協議会」が結成されました。

現在、メンバーは約150名で、主に小学生低学年児童の下校については、「朝日小けやきパトロール」の3人が毎日交代で学校で出迎えて、職員と共にそれぞれ3方面に分かれて下校路を付き添いながら子どもたちの様子を見守っています。

また、「朝日地区子ども見守り隊」の会員は、高学年児童や中学生・



高校生・高校生の帰宅時間にあわせて買い物や散歩を行うなど、見守りの方法も子どもたちを幅広くカバー出来るよう各自が工夫し活動すると共に、自治会長を中心に日常的にも地域の防犯・防災に関して積極的に協力しています。昨年は、地区の皆さんの協力を得て通学路等の危険箇所や災害時の避難場所を配した「朝日地区安全・安心・防災マップ」を作成し、地区の全世帯に配布し活用して貰っています。

服田会長、菊池副会長、種田事務局長は、「無理をせず、気楽に、気長にやっています。継続することが大事なんです。」「子どもたちの笑顔を見るとやりがいを感じます。」と笑顔で話してくれました。

象徴の黄色い見守りジャンパーの背中に書かれている「地域の子どもは地域で育てる」との文字からメンバーの強い思いが伝わってきます。



## やっているですか? 防犯対策! やるとやらないでは大違い

安全・安心のパロメーターとなる、県内の刑法犯認知件数は、ピーク時に比べ半数以下にまで減少しました。とはいえ、被害の内容をみると、もう少し注意していれば被害に遭わずに済んだと思われるものが沢山あります。

昨年県内で発生した住宅をねらった侵入盗は約600件にも上ります。

そこで今回は、住宅をねらった侵入盗から被害を防止するため、「知っているけどやっていなかった」基本的な防犯対策についておさらいしましょう。

## こんな家はイヤだ! ~泥棒が犯行をあきらめる4原則~

<b>1 時間</b> 侵入に時間がかかる	<b>2 目</b> 顔や姿を見られる	<b>3 光</b> 明るく照らされる	<b>4 音</b> 大きな音を出す
--------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------

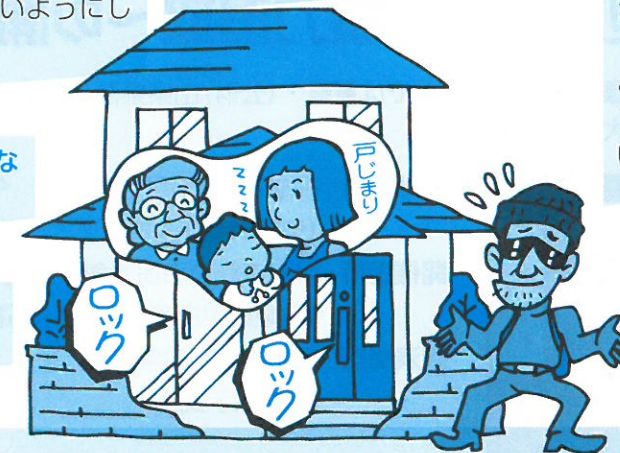
☐ 侵入の足がかりとなるものを置かない!  
エアコンの室外機、植木鉢、柵などが侵入の足がかりとならないよう配置を工夫しましょう。  
空き箱など不要なものは置かないようにしましょう。

☐ 窓ガラスの構造強化!  
補助錠や面格子、合わせガラス、防犯フィルムで窓ガラスの構造を強化しましょう。

☐ 玄関のカギをきちんとかける!  
ゴミ出し、近所への買い物など、わずかな時間でも留守にする時は、カギを掛けましょう。  
また、在宅時、不在時を問わず、ドアや窓のカギをきちんと閉めるようにしましょう。  
「ちょっとの間だから」と油断しないことが大切です。

☐ 郵便受けの中や鉢植えの下などにスペアキーを隠さない!

☐ 防犯灯、センサーライト、防犯カメラを取り付ける!



☐ 二つ以上カギを取り付ける!  
一つのドアや窓にカギを二つ以上取り付けましょう。  
(ワンドア・ツーロック)

### ☐ この他に

- ◎ 泥棒が身を隠すところをなくすために周囲から見通しのきく垣根や柵にする。
- ◎ 電気やラジオをつけたまま外出したりして不在を悟られないようにする。
- ◎ 長期間留守にする場合は、新聞や郵便物をとめる。

## まとめ

一般住宅、共同住宅とも窓と表出口からの侵入が非常に多い傾向となっています。また、泥棒は、侵入に時間がかかると犯行をあきらめると言われています。住宅の窓やドアといった部分の防犯性能を高めるのが大事です。ただ、どんなに強固な防犯対策をとっても、無締りでは意味がありません。日頃からカギをかける習慣を身につけましょう。

## お役立ち一言コラム

### 通学路を再チェック!!

そろそろ夏休みも終わり新学期がスタートする時期です。通いながれた通学路とはいえ、夏休み中はあまり通らなかったというお子さんも多いと思います。しばらく見ないうちに雑草が生い茂り見通しが悪くなっている場所が出来ていたり、工事が始まっていて歩きにくい道路が出来ていたり、夏休み前と雰囲気が変わっている場所があるかもしれません。「なぜこの時期に?」と思うかもしれませんが、もう一度チェックすることはとても大切です。新学期が始まる前にお子さんと一緒に通学路を点検しましょう。

